

令和4年度 会派調査研究報告書

(視察先1箇所につき1枚)

会 派 名	日本共産党上田市議団
事 業 名	議員・職員のための地方議会と地方公会計(ZOOM 開催)
事 業 区 分	①研究研修 ②調査

1 上田市での課題と研修・調査の目的

研修会のテーマが、地方公会計であり、上田市では上下水道会計などが公営企業会計となっており、基礎編と活用編の両方を研修することで、この分野でも知識と考え方などを習得するために受講しました。

2 実施概要

○開催状況は以下の通りです。

日付/時間帯/場所	視聴方法	ZOOM 視聴であり、場所の指定はない。
3月27日(月) 10:00~13:00	ZOOM 視聴	<p>(講義のテーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師は、一般社団法人経営機構 代表理事 理事長 横田慎一公認会計士事務所・税理士事務所 所長 <p><基礎編></p> <p>◎地方公会計を活用して行財政改革を進める</p> <p>1 行政経営の推進における地方公会計の役立ち</p> <p>①地方公会計とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体(官庁会計)と民間企業(企業会計)との比較 ・公会計の行政経営への活用 ・総務省における議論の状況 ・公会計情報の活用状況 ・公会計情報の活用に向けた主な課題 <p>2 地方公会計における財務書類等の読み方</p> <p>①財務書類の読み方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、準資産変動計算書 <p>②財務分析指標とお行財政改革</p>

<p>日付/時間帯/場所 3月27日(月) 14:00～17:00</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の財政非常事態の原因と財政健全性 ・従来の官庁会計による指標—経常趣旨比率 ・臨時財政対策債 ・単年度収支、実質単年度収支 ・地方公会計による指標 ・行政課題解決に向けた公会計情報の活用ステップ <p>3 地方議会において地方公会計を活用するヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地方公会計と決算審議 ②町田市における取組 ③執行部局に促したい地方公会計の取り組み <p><実践編></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎公共施設マネジメントに地方公会計を活用する <p>1 地方公会計における固定資産台帳</p> <ul style="list-style-type: none"> ①固定資産台帳とは <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産台帳の意義 ・固定資産台帳の様式 ②固定資産台帳の重要性 <ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産原価償却率と固定資産台帳の脆さ <p>2 地方公会計と公共施設マネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ①公共施設マネジメントの現状 <ul style="list-style-type: none"> ・社会保障費の増大により圧迫される地方財政 ・公共施設等総合管理計画の例 ・公共施設・インフラの劣化と耐震性 ・最近の公共施設等のマネジメントの動向 ②公共施設マネジメントにおける固定資産台帳の役立ちと課題 <ul style="list-style-type: none"> ・施設カルテの実際 ・固定資産台帳を用いた将来の更新費用試算 ・更新費用の試算に必要な情報 ・固定資産台帳の粒度と制度の不足 <p>3 地方公会計を踏まえたワークショップ</p>
---	--

		①財務分析から一般質問を考える ・財政分析 ・財務諸表の例 ②事業別・施設別財務書類から一般質問を考える ・セグメント分析
--	--	---

◆上田市政に活かせる課題等

<講演において上田市に活かせること>

- ① 上田市は、少子高齢化、人口減少の進行や新型コロナ対策、さらに災害の激甚化、多発化などにも対応していくことが求められています。さらに、持続可能な行政サービスの提供のためには、財政基盤の強化が一層求められており、地方公会計制度の活用という側面から上田市の課題と対応策について検討することができそうです。
- ② 講演では、地方公会計制度は、行政経営をどう分析して対応策を考えるかが必要となってきますが、自治体職員にとって「行政経営」の経験値が少ないとされています。その点を踏まえて、必要な提案ができればと思います。
- ③ 行政経営については、様々取組が市区町村で始まっており、その取り組みを継続的にしていくことが重要とされています。継続的な取り組みを促進するための議会審議が求められていることが講演では強調されました。
- ④ 講演では、全国の地方自治体の取り組み（西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市、町田市、印西市、洲本市、西脇市）が紹介されました。これらの自治体と上田市との比較も可能かどうかを含めて、調査研究していきます。
- ⑤ 講演の特徴は、「一般質問を考える」コーナーもありました。すぐに役立つ資料等を提供してもらいましたので、今後の議会質問等に活かしていきます。

議員・職員のための 地方議会と地方公会計

3月27日(月) in京都

同時開催！
オンラインセミナー

基礎編 10:00～13:00

地方公会計を活用して 行財政改革を進める

1. 行政経営の推進における地方公会計の
役立ち
 - ①地方公会計とは
 - ②地方公会計の制度動向
2. 地方公会計における財務書類等の読み方
 - ①財務書類の読み方
 - ②財務分析と行財政改革
3. 地方議会において地方公会計を
活用するヒント
 - ①地方公会計と決算審議
 - ②町田市における取組み
(主要な施策説明書の進化)
 - ③執行部局に促したい地方公会計の取組み

実践編 14:00～17:00

公共施設マネジメントに 地方公会計を活用する

1. 地方公会計における固定資産台帳
 - ①固定資産台帳とは
 - ②固定資産台帳の重要性
2. 地方公会計と公共施設マネジメント
 - ①公共施設マネジメントの現状
 - ②公共施設マネジメントにおける
固定資産台帳の役立ちと課題
3. 地方公会計の活用を踏まえた
ワークショップ
 - ①財務分析から一般質問を考える
 - ②事業別・施設別財務書類から
一般質問を考える



講師: **横田 慎一**

【横田慎一公認会計士事務所・税理士事務所 所長】

有限責任監査法人トーマツを経て、現職。自治体監査や地方公会計、施設マネジメント、行政評価、総合計画、公営企業会計など行政経営に関する様々な業務に関与。監査専門委員や入札監視委員会、指定管理者選定委員会など多数の委員を歴任。日本公認会計士協会(本部)において公会計委員会「公会計・監査検討専門委員会」専門委員を務め、監査基準や内部統制制度について制度設計に係る議論に関わる。主な著書・論文として、「地方議会による事業別公会計情報活用の効果に係る分析—町田市議会を事例としたテキストマイニング」(国際公会計学会 奨励賞受賞)、「公会計と公共マネジメント」(共著)等多数。

(株)地方議会総合研究所